

地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(平成30年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
越谷・松伏水道企業団	水道事業	—	—

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営 体制を継続
事業廃止	民営化・ 民間譲渡	広域化等	民間活用				
			指定管理者	包括的	PPP/PFI方式	地方独立行政法	
		○		○			

抜本的な改革の取組状況

取組事項		(水道事業)広域化等					
実施済		(実施類型)		(取組の概要)		(実施(予定)時期)	
		事業統合	施設の 共同設置			平成	
		施設管理の 共同化	管理の一体化			年	月
実施予定							
検討中	○	(取組の概要)		(検討状況・課題)			
		埼玉県水道整備基本構想に基づき、埼玉県及び近隣4事業体とで「埼玉県第2ブロック水道広域化実施検討部会」を設置し、垂直統合について検討している。		<検討状況>料金システムの共同化、水道施設の再構築について検討している。 <課題>団体間で料金体系、財務・資産状況が異なるため、事業統合や経営一体化などの抜本的な広域化が難しい。			

取組事項		民間活用(包括的民間委託)					
実施済		(取組の概要)		((実施済のみ)性能発注内容)		(実施(予定)時期)	
						平成	
						年	月
実施予定							
検討中	○	(取組の概要)		(検討状況・課題)			
		庁内に外部委託検討委員会を設置し、外部委託が可能な業務の抽出、効果・課題の整理、実施方法などについて検討している。		<検討状況>料金関係業務、浄・配水場運転管理業務、庁舎守衛業務の外部委託を検討している。 <課題>移行時期、人員配置、災害時の対応、職員の技術レベルの低下など。			